

低線量肺がん CT 検診を受診される方へ

－ 説明と同意書 －

1. 我が国の肺がんの状況について

ご存じの通り、日本人の死因の第1位は悪性新生物（広義のがん）ですが、その中で肺がん死亡数が第1位と最も多く（2014年部位別予測がん死亡数 76,500人）、この状況を改善するために、肺がんを早期に発見する努力がなされています。

2. 低線量肺がん CT 検診の目的について

低線量肺がん CT 検診の目的は、肺がんを早期に発見することです。すなわち、転移を来す前の、完治可能な時期に肺がんを見つけ、適切な治療を行うことにより、肺がんで死亡しないようにすることです。肺がんにならないようにする予防対策とは異なります。

3. 低線量肺がん CT 検診の成績について

低線量肺がん CT 検診では、従来の胸部単純 X 線（いわゆるレントゲン写真）による検診と比較して、より小さく、より早い時期の肺がんを発見できることが、国内外の研究で報告されています。CT 検診による肺がん発見率は、胸部 X 線検診にくらべて高く、発見された肺がんは早期の比率が高く、その治療成績も良好であることが知られています。

4. 低線量肺がん CT 検診の方法

X線を使って体内の断面像を得ることができる、コンピュータ断層装置（CT）を使って検診を行います。寝台の上に仰向けに寝て頂いて位置合わせをしたあと、アナウンスにあわせて息をすっていただき、数秒間呼吸を停止している間に肺の全体を細かくスキャン（撮影）します。当院で行う CT 検診の特筆すべき点は、最先端の CT 装置と被ばく低減技術を用いるため、普通の体格の方の場合は、通常行われる CT 検査の 10 分の 1 程度で検査を行います。

5. 低線量肺がん CT 検診受診により期待される利益

もし肺がんになっていた場合、検診によって早期に病変が発見され、より早期に適切な治療を受けることができ、その肺がんによって命を奪われるようなことを防ぐ事ができる可能性があります。また、肺がん以外の呼吸器の病気（肺気腫、肺炎、気管支拡張症、抗酸菌感染症など）や、肺以外の病気（縦隔腫瘍や心臓や血管の動脈硬化像など）が発見されることもあります。

6. 低線量肺がん CT 検診受診により起こるかもしれない不利益

- (1) 検診で異常がみつかったとしても、結果的に肺がんではないこともあります。喫煙習慣のある人・喫煙習慣のあった人を対象として低線量 CT による検診を行うと、3～6割の人に、何らかの“異常な影”がみつかることが報告されています。“異常な影”の9割以上は肺がんではありませんが、なかには肺癌と非常にまぎらわしいものもあります。そこで、肺癌か否か診断するために精密検査や経過観察が必要になる場合があります。この場合、実際には肺癌ではないのに、検診を受けなければ感じないですんだ「肺癌だったらどうしよう」といった不安をかかえる可能性や、検診を受けなければ行わずにすんだ精密検査を受けることになってしまうような不利益を被る可能性があります。また、精密検査では別途費用が必要になる場合や、稀に合併症が起こる可能性があります。
- (2) 検診で「肺がん」が発見され、無事に手術で早期のうちに切除出来たとしても、それが、将来あなたの生命に影響を及ぼさないような、ゆっくり大きくなるタイプの肺がんである可能性も無いわけではありません。
- (3) 低線量とはいえ放射線被ばくが無いわけではありませんが、このような CT 検診を受けたことにより新たに癌が発生したという報告はありません。

7. 検診費用について

検診は、病気の方に必要な検査を行うものとは違いますので、その費用は健康保険からの支払いはなく、自己負担となります。異常が発見されて精密検査が行われることになれば、通常の診療と同様に、一部が保険で支払われ一部が自己負担となります。

この肺がん CT 検診は、1回の検査あたり、1万2千円（税込み）の費用を徴収させていただきます。

8. その他注意すべき事項

- (1) 低線量肺がん CT 検診を受ければ、必ず肺がんが早期に見つかるというわけではありません。太い気管支内にできるがんや、数ヶ月の単位で急速に大きくなる悪性度の高いがんでは、CT 検診といえども早期に発見する事が困難な場合があります。また、小さなサイズのうちに発見できても、すでに転移を来しているような悪性度の高いがんもあります。
- (2) 小さな病変が見つかった場合、その病変が典型的でない場合は、がんであるか否かの判断が難しいことがあります。そのような場合は、必ずかかりつけ医または医療機関を受診して、今後の方針を含めて相談してください。

9. 不明点があった場合の連絡先

公益財団法人 天理よろづ相談所御病院
代表：0743-63-5611 医事課総合受付

低線量肺がん CT 検診受診同意文書

公益財団法人 天理よろづ相談所病院院長 殿

- 1) 我が国の肺がんの状況について
- 2) 低線量肺がん CT 検診の目的について
- 3) 低線量肺がん CT 検診の成績について
- 4) 低線量肺がん CT 検診の方法
- 5) 低線量肺がん CT 検診受診により期待される利益
- 6) 低線量肺がん CT 検診受診により起こるかもしれない不利益
- 7) 検診費用について
- 8) その他注意すべき事項
- 9) 不明点があった場合の連絡先

上記の低線量肺がん CT 検診に関する説明内容を理解し、検診を受けることに同意します。

受診者同意日： 年 月 日

受診者氏名： (自署)

低線量肺がん CT 検診受診同意文書

公益財団法人 天理よろづ相談所病院院長 殿

- 1) 我が国の肺がんの状況について
- 2) 低線量肺がん CT 検診の目的について
- 3) 低線量肺がん CT 検診の成績について
- 4) 低線量肺がん CT 検診の方法
- 5) 低線量肺がん CT 検診受診により期待される利益
- 6) 低線量肺がん CT 検診受診により起こるかもしれない不利益
- 7) 検診費用について
- 8) その他注意すべき事項
- 9) 不明点があった場合の連絡先

上記の低線量肺がん CT 検診に関する説明内容を理解し、検診を受けることに同意します。

受診者同意日： 年 月 日

受診者氏名： (自署)
